

Japan Flower Selections PRESS

Cut Flower 2024 Autumn

ジャパンフラワーセレクション
切花部門 2024秋審査会

入賞・特別賞受賞品種のご紹介



秋の切花部門の入賞・特別賞が決定しました。



Japan Flower Selections Cut Flower Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション (JFS)」の切花部門では、このたび大田市場花き部 (株)大田花き様のご協力により、秋の審査会を実施いたしました。

総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。

審査会の様子



審査会実施概要

- 春審査会：2024年10月14日（月・祝）
- 審査・展示会場：大田市場花き部 (株)大田花き

審査員(切花部門)

国内の花き業界を代表する学識経験者、フラワーデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長

宍戸 純 Jun Shishido

(株)大田花き 営業本部
開発ユニット 部長

大根 秀夫 Hideo Ohne

(株)千政 代表取締役

小泉 吉寿 Yoshihisa Koizumi

(株)白楽花園 チーフデザイナー

細谷 宗令 Munenori Hosoya

元千葉県農林総合研究センター

宮本 亮 Ryo Miyamoto

(株)フラワーオークションジャパン
切花本部 営業部 部長

NEW !

第73 関東東海花の展覧会

1月31日(金) ~ 2月1日(土) で

ジャパンフラワーセレクションの過去の入賞品種など、自社のお花のPRをしませんか？(2024年10月版)

ジャパンフラワーセレクション過去の入賞品種、 特別賞受賞 品種特別展示 出品募集のご案内

@
第73回
関東東海
花の展覧会

2025年1月31日(金)~2月2日(日)開催の「第73回 関東東海花の展覧会」で、ジャパンフラワーセレクションの受賞品種の特別展示を行いますのでご案内いたします(JFS受賞品種展示は、1月31日・2月1日の2日間)。2024年の受賞品種だけでなく、過去の受賞品種、またその関連品種、シリーズ品種など、消費者のみなさまが興味を持ってご覧になれるような場としたいと思っております。ご出品のご協力を宜しくお願い致します。

* 関東東海花の展覧会とは・・・花に対する理解を深め、一層の花の消費拡大を図ることを目的として、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する、日本で最大規模の伝統ある花の展覧会です。第73回の当番都県は「群馬県」です。

■ PR展示の対象：過去のJFS入賞品種・特別賞受賞品種とその関連品種

■ 展示場所：東京 池袋 サンシャインシティ文化会館2階 展示ホールD (入場無料)

■ PR展示申し込み締め切り：2025年1月22日(水)

* 展示スペースに限りがありますので、締め切り日以前に締め切る場合があります。ご希望の方は早めにお申し込みください。

■ 展示品搬入日時：

① 宅配便による搬入の場合 2025年1月30日(木) 午前中 必着

② 出品者による直接搬入の場合 2025年1月30日(木) 13:00~16:00 必着

* この日以外は受け取ることができませんのでご注意ください。

■ PR展示期間：2025年1月31日(金) ~ 2月1日(土) の2日間

■ 出品料：無料

■ 搬入先住所：〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館2階 展示ホールD
第73回関東東海花の展覧会 出展者名(一財)日本花普及センター

出品をご希望される方は、別添「受賞品種PR展示申込書 兼 花材出荷通知書」の様式にご記入の上、
メール又はFAXでお申し込みください。受領後、(一財)日本花普及センターより搬入についてご案内いたします。



関東東海花の展覧会(2024)の受賞品種PR展示の様子

お問い合わせ・お申し込みは 一般財団法人日本花普及センター まで

E-Mail jfpc@jfpc.or.jp

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目6番17号

TEL: 03-3664-8739 / FAX: 03-3664-8743

ベスト・フラワー（優秀賞）、ニューバリュー特別賞

アスター「ボブサーモンオレンジ」

(株)ミヨシ



受賞者 : (株)ミヨシ (山梨県)
育成者 : satimex Quedlinburg GmbH
育成者権者 : (株)ミヨシ
ホームページ : <https://www.miyosi.co.jp/>
審査講評 :

ボリュームあるフルダブルの花弁が特徴のアスター、ボブシリーズの新品種。花の直径は7~9cm程あり、アスターとして非常に大きいですが、茎がしっかりとしているのでアレンジメントでも花束にも使いやすい。

ぎっしりと詰まった花弁とその陰影が模様のように見え、絵画のように美しい。ゴージャス感があるが、サーモンオレンジのかわいらしい色は、様々な用途に活用しやすいだろう。

ベスト・フラワー（優秀賞）とニューバリュー特別賞を受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）、カラークリエイイト特別賞

アスター「ボブパープルアッシュ」

(株)ミヨシ



受賞者 : (株)ミヨシ (山梨県)
育成者 : satimex Quedlinburg GmbH
育成者権者 : (株)ミヨシ
ホームページ : <https://www.miyosi.co.jp/>
審査講評 :

ボリュームあるフルダブルの花弁が特徴のアスター、ボブシリーズの新品種。ラベンダーカラーで、見る角度によってはメタリックな光沢が特徴的。花が非常に大きいですが、茎がしっかりとしている点は、ボブサーモンオレンジに同様で、また、パープル・ブルー系の需要は高まっているので、用途が多い。

シルバーアッシュの色合いが、花弁の重ねの多さ、ふんわり感を強調し、主役となれるアスターとして注目したい。

ベスト・フラワー（優秀賞）とカラークリエイイト特別賞を受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞、ブリーディング特別賞
モニター特別賞 秋（人気投票第1位）

ダリア「ホットピンクオセロ」

(株)ミヨシ



受賞者：(株)ミヨシ (山梨県)
育成者：秋元 徹
育成者権者：(株)ミヨシ
ホームページ：https://www.miyosi.co.jp/
審査講評：小売り・サブスク用に開発された使いやすく飾りやすい小輪ダリア。透明感のあるピンク色だが、花弁はしっかりとした厚みがある。豊産品であることが価格に反映されれば、従来品にない魅力となる。気軽にダリアを手にとれるようになることが期待される。



審査後に買参人・市場関係者に向けて行った人気投票では、得票数ダントツの1位であり、注目度がうかがえた。

ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞、ブリーディング特別賞、モニター特別賞 秋（人気投票第1位）という、多くの賞を同時受賞した。

グッドパフォーマンス特別賞

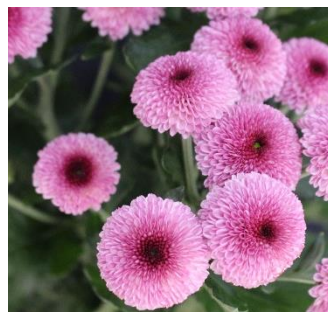
キク「ドロップショット」

(株)デリフロールジャパン



受賞者：(株)デリフロールジャパン（静岡県）
育成者権者：Deliflor Royalties B.V.
ホームページ：http://www.deliflor.co.jp
審査講評：

シックな色あいにもココロとしたポンポン咲き、使いやすい花サイズ感と草姿といったトータルバランスに優れたキク。暖かみのあるグラデーションカラーはおしゃれ感たっぷり、様々な用途に対応できる。大型の活けこみにはマス状に使っても、小型のアレンジメントではスプレーを切り分けて自在に使える。



生産者にとっても消費者にとっても扱いやすく、育てやすい品種に授与されるグッドパフォーマンス特別賞を受賞。

フォトジェニック特別賞

キク「ブラーノオレンジ」



(株) デリフロールジャパン

受賞者 : (株) デリフロールジャパン (静岡県)

育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.

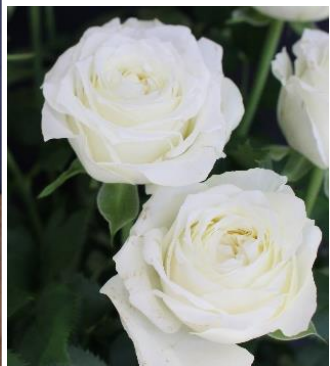
ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>

審査講評 : 秋～冬向きのデザインにピッタリの落ち着いたトーンのオレンジ色のポンポンマム。ややブラウン寄りのオレンジ色は、花のセンター部分から弁先に向けてグラデーションとなり、一つ一つの花に立体感を与えている。

写真映えの良さを持つ品種に授与されるフォトジェニック特別賞を受賞。

ライフデザイン特別賞

バラ「ルナベル(美月)」 *出品時の名称 OKMT No.13



(株) ROSETIQUE JAPAN

受賞者 : (株) ROSETIQUE JAPAN (東京都)

育成者 : 岡松 計仁

育成者権者 : (株) ROSETIQUE JAPAN

ホームページ : <https://rosetique.tokyo/>

審査講評 : 澄んだ純白のバラ、咲き進むに連れて大きくロゼット咲きとなる。

ウェディングブーケだけでなく、店舗やオフィスなどのビジネス上のギフトシーンや、日常使いにも「定番」と言える安心感のある白バラは欲しいところ。純白のバラで形の良い品種が欲しいという声もあり、今後に期待が高まる。

ライフデザイン特別賞受賞。

モーストジョイ特別賞

バラ「セントジェームスパーク！」

イノチオ精興園(株)



受賞者 : イノチオ精興園(株) (広島県)
育成者 : Petrus Schreurs
育成者権者 : イノチオ精興園(株)
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp/>
審査講評 :

グラマラスな花の雰囲気のロゼット咲きのバラ。一見赤いバラのように見えるが、パープルがかったかなり濃く美しいピンク色。少し波打つ花びらが開花の過程で豊かな印象を強くするだけでなく、ほのかに甘い香りも放つ。

出品されたサンプルはやや小さな花であったが、本来は直径10センチほどになる。楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されるモーストジョイ特別賞を受賞。

フレグランス特別賞

バラ「ノア」

(有)アミノ



受賞者 : (有)アミノ (神奈川県)
育成者 : 今井 清
育成者権者 : (有)アミノ
ホームページ : <http://www.mafdamino.com>
審査講評 :

やや浅めのカップ咲きのスプレータイプのバラ。スプレーバラとしてのボリュームはたっぷり。

側枝が長く、切り分けて使う際の使い勝手は良さそうだが、1輪のサイズが充実している分、もう少し茎の硬さが欲しいという意見もあった。

フルーティのさわやかな強香があり、このバラのやわらかい雰囲気にも更なる魅力を添えている。フレグランス特別賞受賞。

入賞

キク「ダンテオレンジ」



(株)デリフロールジャパン

受賞者 : (株)デリフロールジャパン (静岡県)
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>
審査講評 : マムには少ないブラウンを感じるオレンジ色。中心が濃く、外側に向かって淡く変化するグラデーションが見事。様々な用途に使いやすい。
たっぶりの花弁がかわいらしく、若い人にも人気が出そう。

キク「リベルタ」



(株)デリフロールジャパン

受賞者 : (株)デリフロールジャパン (静岡県)
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>
審査講評 : 純白、大輪のスパイダーマム。一見、輪菊のようにも見えるが、ボリュームもあり、ディスバッドマムとして扱えそう。スパイダー咲きらしい放射状に延びるカールした花弁が確認できなかったため、完全に開いた花姿を見てみたい。

カーネーション「ジュリア」



デュメンオレンジジャパン(株)

受賞者 : デュメンオレンジジャパン (株)
(静岡県)
育成者 : Dümmen Orange (デュメンオレンジ)
育成者権者 : Dümmen Orange (デュメンオレンジ)
ホームページ : Dummenorange.com
審査講評 : 用途の多いピンク色のカーネーション。「安定供給性」や「生産性」が魅力。見た目の新規性は少ないが、花弁の強さ、開いたときの花型の良さ、日保ち性にも非常に優れており、安心感のある品種。

入賞

バラ「イルスレッズ(糸島)」 *出品時の名称「OKM2」

(株) ROSETIQUE JAPAN



受賞者 : (株) ROSETIQUE JAPAN (東京都)
 育成者 : 岡松 計仁
 育成者権者 : (株) ROSETIQUE JAPAN
 ホームページ : <https://rosetique.tokyo/>
 審査講評 : 波打つような花弁に特徴のある濃いピンクのロゼット咲き品種。ややくすみのあるピンクは、ユニークな花型にマッチしている。開花後も花弁が散り落ちずに形を維持し、このタイプのバラとしては非常に花保ちが良かった。

バラ「ピリュラー(菩提樹)」 *出品時の名称「OKMT No.4」

(株) ROSETIQUE JAPAN



受賞者 : (株) ROSETIQUE JAPAN (東京都)
 育成者 : 岡松 計仁
 育成者権者 : (株) ROSETIQUE JAPAN
 ホームページ : <https://rosetique.tokyo/>
 審査講評 : 深いピンク色で、咲き方はクォーターロゼット。コロンとした丸い形、花弁の重なり方が、意外に類似品が無く、独自性と汎用性を感じる。芯が見えるほど開花してからも長く花型を保っていた。

バラ「サジテール(いて座)」 *出品時の名称「OKMT No.7」

(株) ROSETIQUE JAPAN



受賞者 : (株) ROSETIQUE JAPAN (東京都)
 育成者 : 岡松 計仁
 育成者権者 : (株) ROSETIQUE JAPAN
 ホームページ : <https://rosetique.tokyo/>
 審査講評 : 野バラのような可憐な印象をねらった品種。自然風のブーケなど軽やかな雰囲気似合う。花弁数の少ない可憐さが、早く儂く咲き終わってしまうようにみえないかという意見もあった。咲き始めには、ほのかな香りも楽しめる。

入賞

バラ「ファタリタ(運命)」 *出品時の名称「OKMT No.9」



(株) ROSETIQUE JAPAN

受賞者 : (株) ROSETIQUE JAPAN (東京都)
育成者 : 岡松 計仁
育成者権者 : (株) ROSETIQUE JAPAN
ホームページ : <https://rosetique.tokyo/>
審査講評 :

切花のバラでは少ない濃いサーモンピンクカラー。中心からグリーンアイが出てきて、花型も崩れずしっかりとしており、長もちする。

この個性を生かしたまま、もっと花のボリュームが欲しいところ。今後に期待したい。

バラ「セルカ」



(有)アミノ

受賞者 : (有)アミノ (神奈川県)
育成者 : 今井 清
育成者権者 : (有)アミノ
ホームページ : <http://www.mafdamino.com>
審査講評 :

花卉のウェーブが美しい平咲き品種。極淡いアプリコットイエローが、花型にマッチしている。色のばらつきが気になるという意見もあったが、どこか懐かしい優しい雰囲気、花の大きさは魅力。

トゲは少なく、作業性は良い。

ジャパンフラワーセレクションの賞体系について



1. フLOWER・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあただけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまで以上に比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあただけで日々の生活を楽しませ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしなくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRにご活用ください。



ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。

ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカatalogや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご利用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。

認定登録申請書の様式は、jfpc@ifpc.or.jpにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@ifpc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクトション

ジャパンフラワーセレクトション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

* 入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。



<http://www.jf-selections.net/>